

日本大連合、5・6市大又ビール主導實現の

6.15 錦糸町全自治共同斗争実現の女神を采け。

われわれ統一會議（主流派）は、過去三年間、市大自治会の責任ある地位にあり、学生戦線の統一と総合的自治会運動を推進してきた。四月末日、五知識人によって提唱された「ベトナム反戦六月行動」に対し、市大自治会は全国に先がけて応え、5・6市大自治会アビールは、「6・15を全国自治会の共同斗争日にしよう」と呼びかけ、その具体的努力をつみ重ねてきた。今日、首都にあっては約三百団体の参加の下、6・15国会での準備をすすめている。大阪では大阪紹評の支持の下で、6・15御堂筋大行進の実現への一步をからどっている。

五知識人アビールの提唱者の一人である曰高六郎氏は、去る5月21日来学の予定であったが「ベトナム反戦六月行動」準備の激務の中でもそれが不可能となった。曰高氏は講演のかわりにしてにほんづけのメッセージを翌日市大自治会に送つた。

曰高氏は、5・6市大自治会アビールの立場を支持し、次の通りに述べている。
先に発表された、前田赳二、新村義吉在由里、曰高六郎、小由良、以上5名の「アメリカにベトナム戦争即時全面停止を要求する六月行動」のアピールは、幸い全國に反響があり、各地域も華麗に進んでいます。

東京地域さる6月8日、6月15日に共同行動は行われ、各地域といふれ実情に即し、共同行動は行われる事を期待します。行動の実現性と目的の統一を結びつけ、アメリカのベトナム政策に反対し、特に日本の佐藤政府のベトナム戦争担当をひじく批判すべきだと考之ます。又この六月行動は、一九七〇年のヨリへの複数回の準備であり、出来ざりたいと思います。特に從来主役に参加しなかつた学生諸君がこの六月行動に参加してくる事を望んで止めません。

大阪でも六月行動の成功を祈ります。

5月22日

東京ヒコ

曰高六郎

東京市大連合委員會

医法家理工文経商

全学区

学部区

統一會議
(主流派)

昭和大阪府学連統一行動(5月前)